

万葉集にうたわれ
雨月物語にかたられる
心遊ぶ旅は坂出

さかいで浪漫紀行

坂出市観光ガイドブック



至藻よし

讃岐の国は 国柄か
見れども 飽かぬ 神柄か

柿本人麿碑

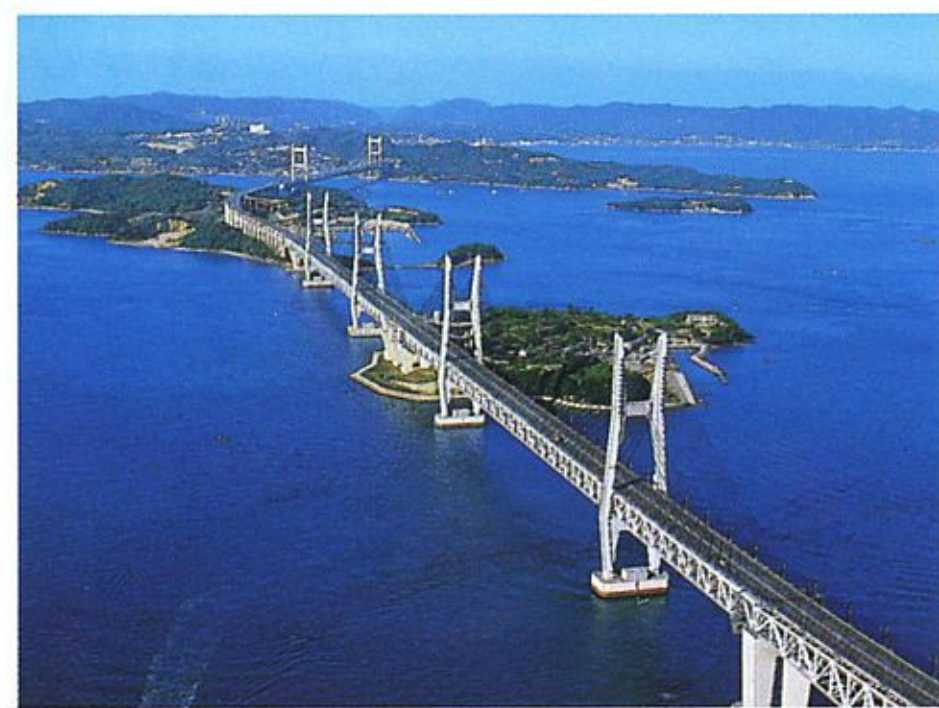
柿本人磨碑



展望広場



香川県立東山魁夷せとうち美術館／有料
9時～17時（入館は16時30分まで）
休館日：月曜日（展示替え、年末年始の休館あり）
お問い合わせ●電話（0877）44-1333



櫃石島橋・岩黒島橋

白鳥のような斜張橋
櫃石島と岩黒島を結ぶのは、白鳥が羽根を広げたような美しい橋、全長792mの斜張橋です。瀬戸内海の環境を損なわないようにと、当初の計画を変更して優美な橋が架けられました。

香川県立 東山魁夷せとうち美術館
東山画伯の祖父は櫃石島出身であり、香川県とゆかりが深いことから、櫃石島を望む沙弥地区に2005年4月に開館しました。ご遺族より寄贈された280点余りの版画作品や貴重な資料が展示・保管され、年4期間の所蔵作品展に加え、春と秋には特別企画展が開催されます。

瀬戸大橋が眼前に広がり、万葉のロマン漂う歴史的遺産や、瀬戸内海の美しい自然に囲まれ、心の癒しや憩いの場となる美術館で、併設のラウンジは、カフェとしてあるいは休憩場所としてご利用いただけます。

人類の浪漫
日本で最初の国立公園として指定された瀬戸内海国立公園。青い海に緑の島影が点在する多島美は、その昔から多くの人々を魅了してきました。その島を渡って昭和63年春、瀬戸大橋が開通し、世紀の長大橋が完成。人類の叡知がつくりあげた巨大橋と多島美の瀬戸内海。その景観は、自然の偉大さに挑む人類の歩みを象徴するようなダイナミックな感動に満ちています。明治22年の春に大久保謙之丞が提唱して以来、四国人の浪漫であつた瀬戸大橋。三橋時代を迎えても、この橋は、人が浪漫を追い求めることの素晴らしさを教えてくれます。



沙弥島

万葉浪漫
沙弥島は万葉集ゆかりの島。はるか昔、狭岑嶋とも呼ばれていた頃、この地に万葉集の代表的歌人、柿本人麻呂が訪れ歌を詠みました。柿本人麻呂の碑が立つオソゴエの浜で、打ち寄せる波のささやきを聞きながら、はるか万葉の時に心を遊ばせてみませんか。



愛恋無限の文学碑

愛恋無限
沙弥島のオソゴエの浜には、坂出市出身の中河与一氏の文学碑が立っています。昭和10年から朝日新聞に連載された中河与一氏の小説「愛恋無限」は、愛と無限の美をたたえた不朽の名作。谷口吉郎氏設計の庵治石を使ったギリシャ神殿風の碑に、碑面は人間国宝藤原啓氏の作である備前焼の陶板という見応えのある文学碑です。沙弥島は、島といっても現在は陸続き。気軽に訪ねてみて下さい。

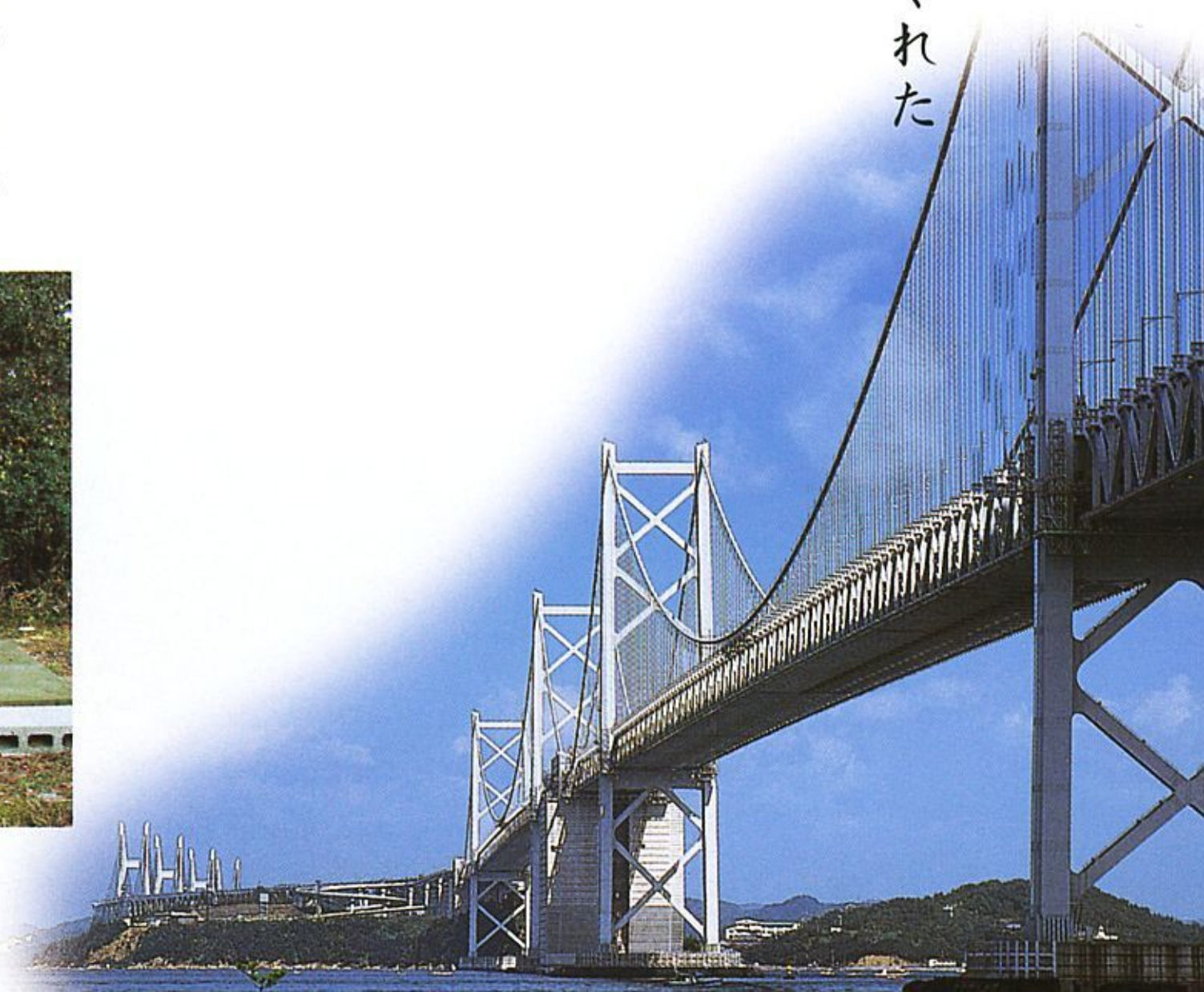


ROMANTIC SEA

海浪漫

緑の島々に架かる長大橋

多島美に横たわる瀬戸大橋は
人が浪漫を求める素晴らしさを教えてくれた
万葉詩人の心を伝える沙弥島では
愛恋無限の名作に出会う



桜吹雪の公園

塩飽諸島を一望する聖通寺山にある常盤公園は、桜の名所。季節には、約700本の桜が咲き誇り、花のトンネルを見ることができます。桜の向こうに瀬戸大橋を望む風景は、坂出ならではの絶景です。この山は、室町時代に聖通寺城が置かれたところ、中世山城の浪漫を秘めた緑の公園です。



ROMANTIC FLOWER

花浪漫

花の風景とやすらぎの公園

咲く花々につつまれて
まちの歴史が見え隠れする
公園の花影で
時が止まった一瞬に出会った

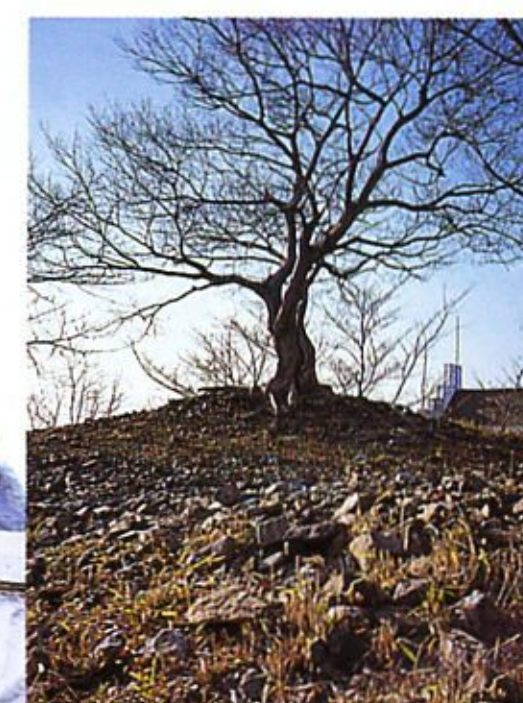


塩のまちの生みの親

坂出は塩の町。塩田の生みの親と言われるのは、久米栄左衛門。通賢と号し天文、測量、銃砲開発、土木、経済の多様な分野で優れており、才能を発揮されました。聖通寺山には、移築された塩釜神社と久米通賢翁の銅像が建てられています。



塩竈(しおがま) 神社
文政12(1829)年に塩田の守護神として建てられた神社を、昭和39年に坂出塩田を一望する現在地に移築したものです。



積石塚古墳
久米通賢翁の銅像

ゆるぎ岩



ツツジの花咲く公園

番の州球場、番の州プールがある番の州公園は、ツツジの名所。季節には緑の公園が一面あでやかな花の園になります。



番の州プール／ウォータースライダーや流水プールがあり、シーズンには子どもたちの歓声でにぎわいます。
お問い合わせ先 ● 電話 (0877) 46-2094

花の水辺

初夏には100種類、12万本の花菖蒲が咲く川津浄水場は、「かわつ花菖蒲園」として親しまれ、期間中の日曜日には、茶会や多彩な催し物が開催されています。また、ろ過池(休止中)の周辺は150mにわたって藤だながあります。



池のほとりは桜の園

国道11号の南にある鎌田池公園は桜の名所。約100本のソメイヨシノが池のほとりに咲きこぼれ、幻想的な夜桜も楽しめます。



瀬戸大橋記念館／入館無料、9時～17時 無休
お問い合わせ先 ● 電話 (0877) 45-2344

海辺のメモリアルパーク

瀬戸大橋の架橋を記念して誕生した海辺のメモリアルパーク「瀬戸大橋記念公園」は、現在、道の駅にもなっています。瀬戸大橋を詳しく知ることができる展示コーナー、大迫力の球面巨大映像システム、ブリッジシアターがある「瀬戸大橋記念館」。水の回廊や浜栗林などがある公園は、そぞろ歩けば嬉しい発見があるやすらぎスポットです。

古代浪漫

桜の名所・常盤公園の南、この丘には親鸞上人二十四輩の石仏が並び、中腹には指一本でガラリと揺れる数トンの大石が、山頂には積石塚古墳があります。西麓には聖宝(理源大師)の学問所といわれる聖通寺があり、重要文化財の十二面千手観音をはじめ、数々の文化財が残されています。



ゆるぎ岩



讃岐醤油画資料館

醤油画の資料館
1789年から坂出の地で醤油を造ってきた醸造会社の資料館は、醤油で描いた醤油画や懐かしの看板が置かれています。



香風園

風情ある駅近くの庭園
JR坂出駅から徒歩5分、市街地の中心部にある「香風園」は、1910年に実業家の鎌田勝太郎氏が、讃岐富士を借景としてこの地に築庭したことに始まります。2001年春に、西側は優美な池泉廻遊式の日本庭園として、東側は緑の芝生広場がひろがる洋風庭園として、新たに整備されオープンしました。(入園無料)



坂出市郷土資料館／9時～16時 無料 休館日／毎週月曜日・毎月末日・祝祭日・年末年始
お問い合わせ●電話(0877)45-8555

坂出の歴史の殿堂
建物は、大正8年に建設されたもので、市の文化財として指定されています。現在は、郷土資料館として、坂出壱田園をはじめ坂出市の考古歴史・民俗の貴重な資料がおさめられています。



坂出港



ROMANTIC TOWN

街浪漫

坂出のまちを歩こう

駅に降り立つと緑の風が微笑んだ
港と塩がこのまちを育てたという
陽の光が私の心も
ほぐしてくれそうな青空の街



市民美術館

坂出の文化ゾーン

郷土資料館の近くには、大橋記念図書館と市民美術館があり、坂出市の文化ゾーンとなっています。

市民美術館／9時～17時 休館日／毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始 お問い合わせ●電話(0877)45-7110



気楽に駅前商店街

駅から北に歩いてすぐ、ファッションなショップや歴史を感じる店とバラエティ豊かな店舗が並び、方言も飛び交う庶民的な商店街です。



商店街

四国の玄関口
瀬戸大橋を渡って最初の停車駅となる四国の玄関口「JR坂出駅」。1997年に高架事業が完成し、新坂出駅となって施設も美しく充実しています。駅構内には、「市民ギャラリーかもめ」や「観光案内所」もあります。地下駐車場や駅前広場が完成した駅北側は、商店街へと続くショッピングゾーン。駅を拠点にぞろぞろ歩いてみましょう。

JR坂出駅



坂出壱田の碑

坂出壱田の碑
文政12年(1829)久米通賢によつて完成した当時の坂出壱田。この大事業の業績を讃え、高松藩主松平頼恕公が旧地と壱田地の境である天満社境内に石碑を建立し、現在は覆い屋で保護されています。



市民ホール／お問い合わせ●電話(0877)45-1505

商店街に隣接するホール
演劇、コンサートなど、催し物の数々が行われ、建物もアートの雰囲気漂っています。



第81番札所白峯寺

弘仁6年(815年)弘法大師(空海)が、白峰山中に如意宝珠を埋め、閼伽井(あかい)を掘り堂を建立したと伝えられています。お問い合わせ●電話(0877)47-0305



四国唯一の天皇陵

第75代天皇であった崇徳上皇は保元の乱に敗れ、この地に流され長寛2年(1164年)に46歳で崩御なさいました。ここには、四国に唯一の天皇陵が残されています。

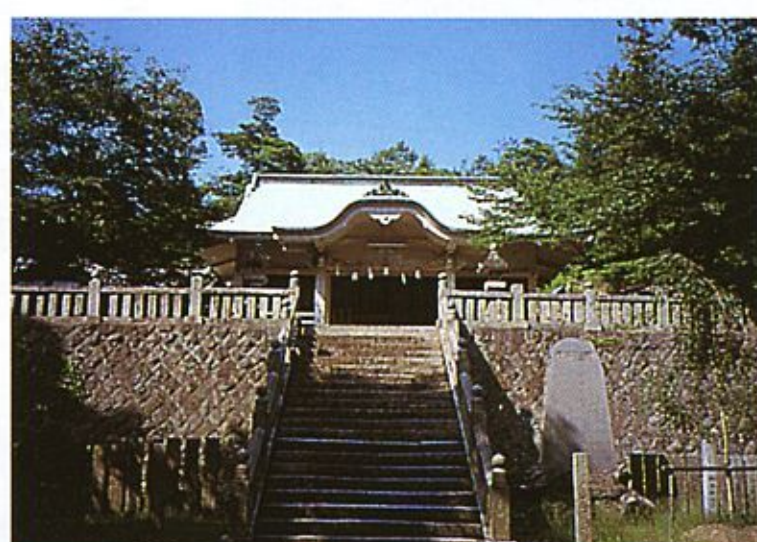
白峯寺十三重塔

県道鴨川・五色台線から白峯寺へ入る途中にある苔むした石造十三重塔は、崇徳上皇の供養塔とも伝えられ、国指定の重要文化財です。



第79番札所天徳寺

崇徳上皇の冥福を祈願して崇徳天皇社が建立され、天皇ゆかりの寺ということで「天皇寺」と呼ばれるようになりました。現在は四国霊場第79番札所として多くの参拝客が訪れています。お問い合わせ●電話(0877)46-3508



青海神社

「煙の宮」とも呼ばれ、崇徳上皇の御遺体が白峰山上で荼毘に付された時に、紫色の煙がたなびき、その中に天皇尊号の文字が現れたと伝えられています。



高家神社

白峰に崇徳上皇の葬送の途中、高家神社に来るとにわかに風雨が起り、休めた棺から御血が流れ出たと言われ、「血の宮」とも呼ばれています。



相模坊社

白峯で崇徳上皇を守り続けるという日本八大天狗のひとつ相模坊天狗を祭っています。2月の第2土、日曜日に開催される「坂出天狗まつり」が有名です。



史跡三十六(白峰合戦古戦場)

勤王家として王事に奔走した細川清氏と従士36人が、細川頼之の軍と奮戦苦闘、遂に力つきて主従共に自刃したと伝えられる白峰合戦の古戦場。



雲井御所跡

崇徳上皇が、「ここもまたあらぬ雲井となりけり 空ゆく月のかげにまかせて」と御製されたので、雲井御所と呼ばれました。石碑は江戸時代、高松藩主松平頼恕公により建立されました。



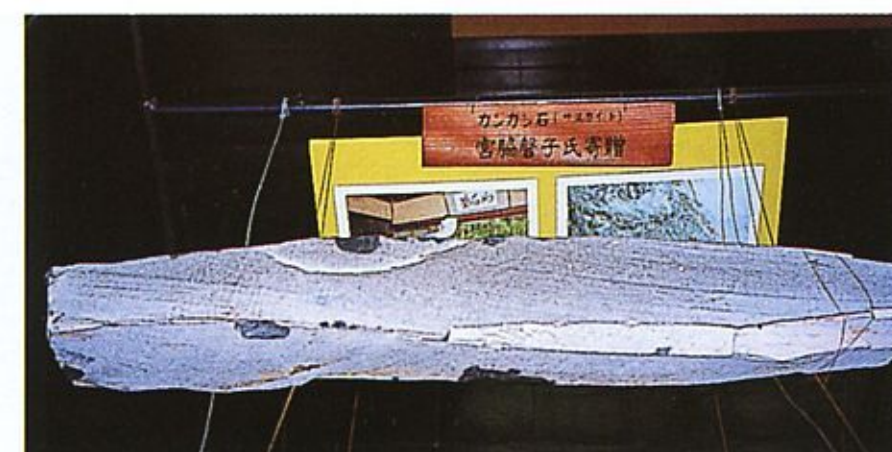
鼓岡神社

崇徳上皇が住まれたという鼓ヶ岡木ノ丸殿跡。崇徳天皇を祭神とし、かつて上皇が住んだ木丸殿[黒木の御所]を記念して、擬古堂が建立されています。



瀬戸内海歴史民俗資料館/9時~17時(入館~16時30分) 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始 無料 お問い合わせ●電話(087)881-4707

五つの峰をめぐる
ロマンティックなドライブコース
仏教にまつわる色の配置、黄ノ峰、黒峰、青峰、白峰、紅峰台の五つの連峰が瀬戸内海に突き出た溶岩台地。海を望むスカイラインは爽快で高松や坂出の夜景も美しい、ロマンティックなドライブコースです。
瀬戸内海歴史民俗資料館
瀬戸内海を望んで、中世の古城を思わせる建物。瀬戸内海とその周辺地域の漁撈用具など、興味深い展示品の数々です。



カンカン石ノ正しくはサヌカイト。叩けばカンカンと美しい音を出すことからこう呼ばれてきた、この地でしかとれない貴重な石。自然科学館に展示しています。
香川県立五色台少年自然センター自然科学館/9時~17時 休館日/土日祝日・年末年始 無料 お問い合わせ●電話(0877)42-0034



豊かな自然環境と歴史や文化資源を活用した環境学習「五色台学」の拠点施設です。展示ホールに交流ステージや五色台マップを設置しています。
五色台ビジターセンター/9時~16時 休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 無料 お問い合わせ 電話(0877)47-2479

香川県立五色台少年自然センター自然科学館
五色台を中心とした香川の自然を紹介しています。近くには、よい子の科学広場やグリーンアドベンチャーコースもあります。

瀬戸を眺め、やすらぎのとき
五色台ビジターセンター
瀬戸内海を望む休暇村讃岐五色台の近くには、キャンプ場や自然体験施設が充実している五色台ビジターセンターがあります。



五色台

ROMANTIC HISTORY

歴史浪漫

五色の峰と上皇哀史

上皇の魂をなぐさめるように
やすらぎの風景が広がる
ひとつひとつの史跡に物語がある
たどれば小さな悲しみも癒された

啼けば聞き聞けば都の恋しきに
この里過ぎよ山ほととぎす





ROMANTIC FESTIVAL

祭浪漫

季節を彩る坂出のまつり

にぎわいに誘われて
笑顔の人波にまぎれこむ
祭人の情熱に勇気の素晴らしさを知り
素直に感動できる喜びを見つけた

秋



春

夏

さかいで塩まつり

前日は、小学生による塩まつり奉納剣道大会が行われ、日曜日にはフリーマーケット、塩田体験、塩のジャンボすべり台などが登場します。

●月日/5月下旬
●場所/JR「坂出駅」西側高架北側道(坂出市元町)ほか
●問合せ/「社」坂出青年会議所
電話(0877)468068

かわつ花菖蒲園一般開放

毎年、6月1日から二週間の日程により、かわつ花菖蒲園が一般開放されます。

花菖蒲園では、約12万本の花菖蒲が咲き乱れ、訪れる人の目を魅了してくれます。また、期間中の日曜日には「かわつ花菖蒲祭」と「かわつ花菖蒲茶会」が開催されます。

●月日/6月上旬
●場所/川津浄水場(川津町)
●問合せ/坂出市商工観光課
電話(0877)445015

さかいで大橋まつり

太鼓台の競演も行われる坂出市最大の祭り。総勢3500名による総おどり、海上花火大会と多彩なイベントがくりひろげられ、最終日には太鼓の音とともに重さ2トンの太鼓台十数台を約1500人のかき夫が一斉に差し上げるといって、太鼓台の競演となります。

●月日/8月第1金・土・日曜日
●場所/JR「坂出駅」駅前通り、坂出市民ホール、坂出港
●問合せ/坂出市商工観光課
電話(0877)445015

香風園観月会

中秋の名月の頃に開催される香風園の観月会。ライトアップされた庭園は幻想的な雰囲気。月を愛でながら秋の風情を楽しむことができます。開園時間も午後9時までとなり、休憩所でゆっくりくつろぐこともできます。

二日間、邦楽の生演奏が夜の庭園に優雅に流れます。

●問合せ/坂出市商工観光課
電話(0877)445015

水のフェスティバル ドラゴンカヌー

10月初旬の土日に、府中湖や府中湖周辺で行われます。土曜日には、ウォークラリーなどがあり、日曜日にはお待ちかねのドラゴンカヌー大会が開催されます。展示コーナーや湖上茶会、バザーなども開催されます。

●問合せ/府中湖水のフェスティバル実行委員会(坂出市府中出張所内)
電話(0877)480101

瀬居八幡宮秋祭り

瀬居八幡宮では、御輿が船に乗って海を渡り、各港を鉦や太鼓を鳴り響かせて、豊漁と家内安全を願って巡行します。神功皇后の皇子に島の女性が乳を与えたおれに石が贈られ、喜んだ島民が船団を組んで島巡りをしたのが始まりといわれています。

●月日/旧暦8月14日・15日に近い土・日曜日(例年9月)
●場所/瀬居地区(円(瀬居町))



林田ふるさとまつり

2台のだんじりの引き回し、14台の太鼓台のかき競べなどが披露されます。金糸銀糸の刺繍で飾られた全14台の太鼓台がライトアップされ、「かき夫」が力強くかき上げる姿は、勇壮かつ絢爛豪華。子供太鼓台、寄せがきなど、神社の奉納では見ることのできない競演もあります。

●月日/10月体育の日前々日の土曜日
●場所/みなと林田緑地公園北側埠頭(林田町)

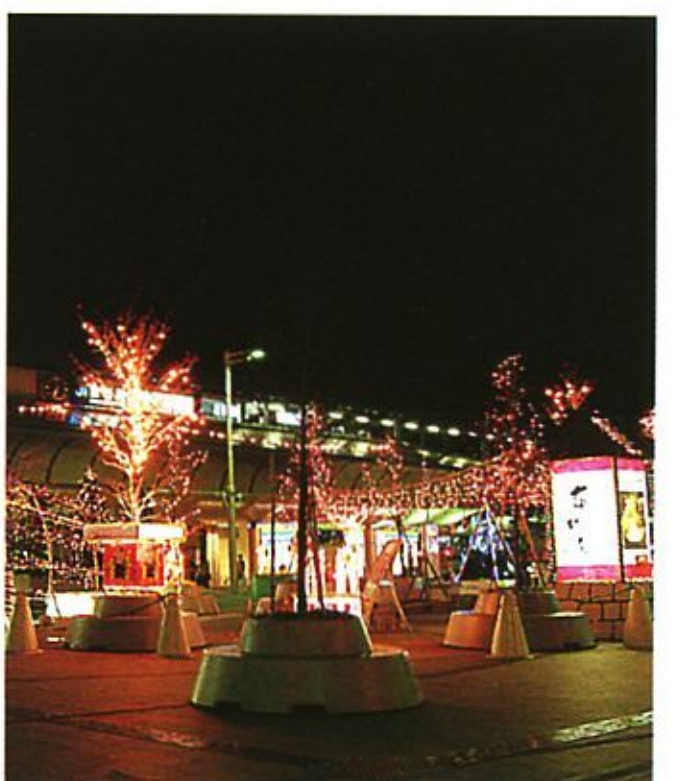


冬

さかいで光輝里フェスティバル

平成14年の冬から始まった坂出駅前「音と光のページェント」。ヒマヤ杉がイルミネーションに飾られ、市民手作りのオブジェが輝きます。

●月日/12月上旬・翌年1月上旬
●場所/坂出駅北口市民広場周辺
●問合せ/坂出市都市計画課
電話(0877)445017



坂出天狗まつり

「保元物語」「雨月物語」などにも登場する日本八大天狗の一つ「白峯山の相模坊天狗」をメインキャラクターに、相模坊の歴史に彩られたまつり。10種類の具が入った天狗うどんの接待や全国から市民ランナーが集まり瀬戸大橋の眺望を楽しみながら走る天狗マラソン、テングウォーク、天狗たこあげ大会、ステージイベントなどが寒さを吹き飛ばして開催され、熱く盛り上がりします。

●月日/2月第2土・日曜日
●場所/相模坊(大屋町)林田運動公園(林田町)ほか
●問合せ/坂出天狗まつり実行委員会(坂出市商工観光課内)
電話(0877)445015



まなとピアフェスティバル

11月の第日曜日から第二日曜日の間に、市民美術館・坂出市民ギャラリー「かもめ」(財)鎌田共済会郷土博物館・市民ふれあい会館・郷土資料館・大橋記念図書館などで、それぞれ開催日は違いますが展示会や体験教室が開催されます。会場を巡るスタンブレイや、バザー、市民によるステージイベントも行われます。

●問合せ/坂出市社会教育課
電話(0877)445026



櫃石ももて祭

(県指定無形民俗文化財)
坂出市の海上の北端にある櫃石島で行われるももて祭の祭の他、地方では珍しい白紙に角形の的を描いたもの。頭屋を勤めた家でもこの的を家の戸口に打ちつけます。弓射がすべて終わってから射子たちが村中を駆け巡り、村の中の悪魔が追い払われると信じられています。

●月日/1月中旬下旬の日曜日
●場所/王子神社(坂出市櫃石島)





ご神託で生まれた銘酒
 その昔、酒の神である松尾神社の神様が村人の枕元に立ち、この地で酒造りを始めるようにとご神託を与えたと伝えられ

ています。村人たちにより営々と受け継がれた銘酒は、大正四年に綾川酒造株式会社として新たな時代を迎え、今もなお多くの人を酔わせています。昔ながらの造りをそのまま残した酒蔵で、手づくりの良さを生かして造られる綾千鳥。ラベルも一つひとつ手貼りで貼られているそうです。



一閑張



讃岐桶樽



食塩

伝統の技・自慢の味、旅の思い出にどうぞ
 江戸時代から伝わる落ち着いた風合いの伝統工芸品「閑張」、使い込むほど味わいが出る「讃岐桶樽」、だし醬

油などの人気商品も生みだした伝統のある醤油やみそ、もろみ。うどん、そうめん、納豆、そして塩のまちならではの「食塩」。瀬戸内海の鯛にコンブや鶏卵を入れて、塩をまぶし



手描き讃岐絵風



鯛の浜焼き

てコモ包みにして蒸し焼きにする「鯛の浜焼き」、油揚げやゴボウなどの具を米にまぜ、その上にチヌをのせて炊き上げる「チヌめし」といったふるさとの味も色々あります。また、和菓子も自慢の品が数々

あつて、きっと旅の思い出に喜んでいただけることでしょう。



金時アイス／金時シリーズを素材にした、おいしいアイス。甘くさわやかな味わいが好評です。

金時三味はいかが
 坂出の名産である金時シリーズの素材をそのまま使ったプリンには「金時三味プリン」。マスコットの金時金ちゃんおすすめの、太陽の恵みたっぷり、栄養たっぷりのプリンです。

金ちゃん伝授の召し上がり方法は、冷凍庫で2時間くらい冷やして食べると、アイスクリームに早変わりするとか。小ぶりのカップは、三つの味を食べ比べるのにも最適。坂出ならではのプリンを一度ご賞味あれ。

お問い合わせ

坂出市観光案内所
 JR坂出駅構内にある坂出市の観光案内所。市内の観光スポットをガイドし、観光パンフレットや浜引人形などの土産や金時三味などの名産も置いてあります。
 お問い合わせ ● 電話 (0877) 45-1122

JA香川県林田ふれあい産直市
 林田小学校の向かいにある産直市。金時シリーズのアイスクリームもあります。定休日／日曜日
 お問い合わせ ● 電話 (0877) 47-0034

JA坂出ふれあい産直市
 県道18号線沿いのJA香川県坂出南部みかん共選場の敷地内にあります。季節にはみかんも安く手に入ります。定休日／月曜日
 お問い合わせ ● 電話 (0877) 48-2911

JAはまかいどう松山産直店
 高松から坂出に向かう「さぬき浜街道」沿いにある産直市。本市の特産品である、金時イモ、金時ミカン、金時ニンジン等の「三金時」や、三金時を加工したジャムや焼き芋なども販売しており、季節を問わず三金時を味わうことができます。定休日／月曜日
 お問い合わせ ● 電話 (0877) 57-3151



榮さんの心には、浜師が馬鋏で浜を引くと残る美しい模様が、今でも、はつきりと残っているそうです。炎天下、塩づくりの重労働に励んだ、坂出魂（スピリット）が伝わる浜引人形。坂出を愛する人々が作り続ける素材で愛しい人形です。



浜の模様も愛しい浜引人形

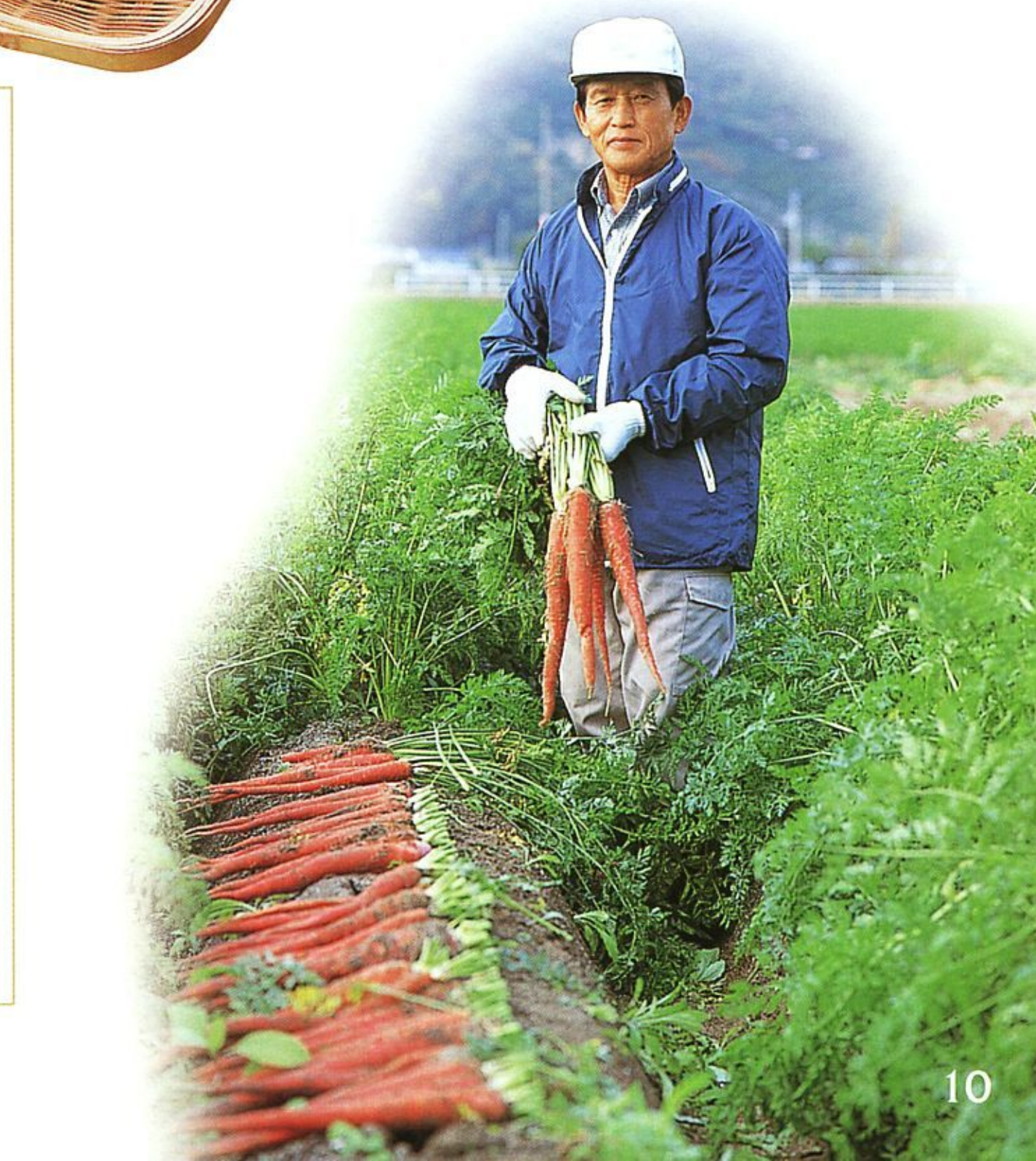
素朴な粘土づくりの人は、カスリにねじり鉢巻き姿。馬鋏（まんが）を引いて力のこもった顔つきが、塩田作業の苦勞を物語っています。この浜引人形の生みの親は榮岩男さん。近代、塩のまちとなることで坂出は大きく発展して来ましたが、坂出を支えた塩田の風景をいつまでも人々に伝えたいと、この人形を生み出したとのこと。



また、三池誠一郎さんは、手描き鯉のぼりの技を今なお受け継いでいます。団地セツトや手描き鯉のぼりは、お土産にもおすすめです。
 山下鯉職商會
 電話 (0877) 463044
 手描き鯉のぼり三池
 電話 (0877) 456290

成功を祈る鯉のぼり
 坂出は、家紋入り鯉のぼり発祥の地。戦前から和紙、木綿の時代を経て、今ではナイロン繊維の鯉のぼりがさわやかに空に踊ります。和紙の時代は、物の少ない時代で県外から

も買い付けの人が訪れ、徹夜で完成を待ちかねて求めていったそうです。寒い季節の作業に手がかじかんでしまったのも今は遠い昔の話になったと、山下鯉のぼり三代目の山下末広さんが語ってくれました。

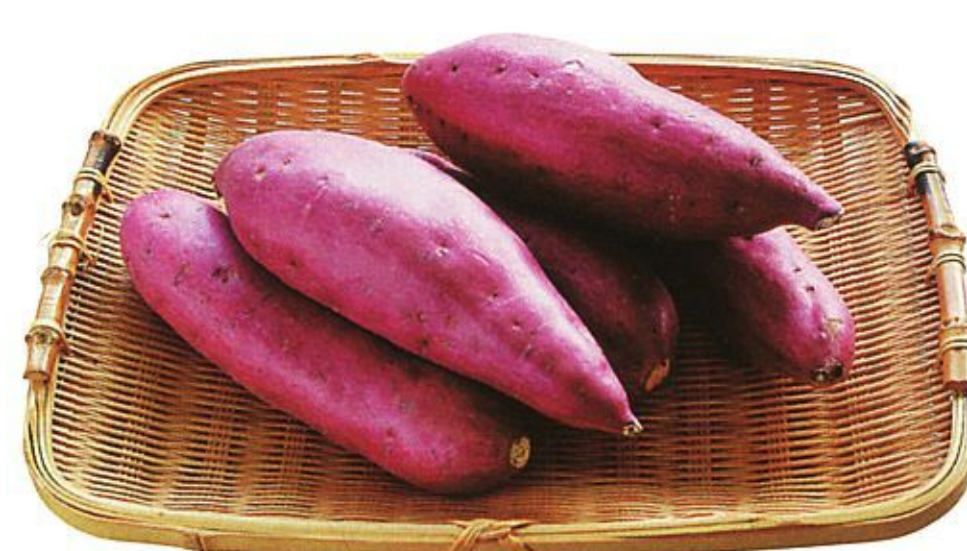


ROMANTIC TASTE

味浪漫

味と民芸品

素材も料理も品々も生みだす人々の愛がある坂出の愛に出会う喜び旅の思い出も味わい深い



の生産地としてもトップクラス、そして、この地から「金時みかん」を生み出したのです。今、JA女性部の方々がこの金時シリーズで新たな坂出の名産を生み出そうと、さまざまなメニューに取り組んでいます。
 問合せ／JA香川県松山支店
 電話 (0877) 470314
 Aコープ
 電話 (0877) 470337



律令時代の讃岐の中枢、讃岐国庁跡
坂出市府中町は、大化の改新（645年）後に国庁が置かれた地。律令政治が盛んな時代には、讃岐の政治の中心地だったのです。今までの発掘調査で築地址の一部や倉庫址の柱穴が発見されています。付近の水田のなかに、讃岐国庁跡があります。

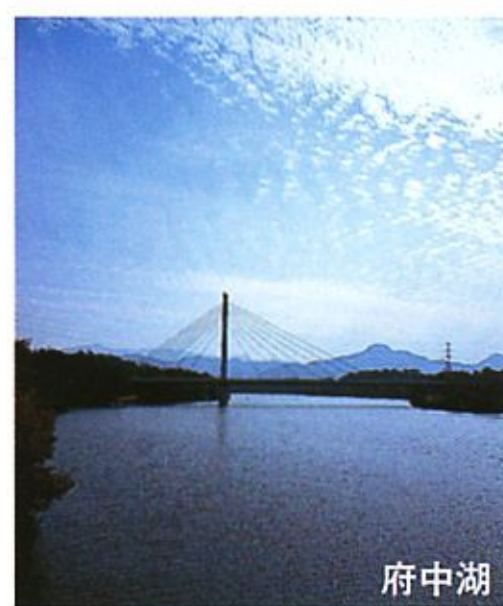
府中湖
「新さぬき百景」にも選ばれた府中湖は、昭和39年に綾川のドンド口淵に堰堤を築いて造られた湖。湖の中央には四国縦断自動車道の斜張橋や弧線を描く鉄橋などがあり、美しい姿を湖面に映しています。



古代讃岐を語る埋蔵文化財センター
香川県内の埋蔵文化財を発掘調査し、出土資料の調査や保存するために建てられました。古代讃岐の姿を知るために重要な施設です。展示室には各時代ごとに出土した遺物が展示されています。



伝説の霊泉が湧きだす八十場
金山の麓から湧き出る夏なお冷たい冷泉は、どんな日照りにも枯れないと言われる霊泉。その昔、讃留霊王が瀬戸内海を荒らす悪魚を退治しましたが、悪魚の毒に倒れた兵士が、この水で88人蘇ったことから「八十八の水」と呼ばれるようになったという伝説が残されています。



坂出市塩業資料館／9時～17時 休館日 毎月曜日・祝日の翌日・年末年始 有料
お問い合わせ●電話(0877)47-4040

郊外散歩 モデルコース

JR坂出駅	4.5km (9分)	雲井御所跡	3.0km (6分)	国宝・神谷神社	2.3km (6分)	高家神社	5.5km (13分)
四国霊場第81番札所白峯寺・白峯御陵	12.7km (20分)	休暇村讃岐五色台	6.5km (15分)				
瀬戸内海歴史民俗資料館	0.3km (2分)	香川県立五色台少年自然センター 自然科学館	1.6km (5分)				
大崎の鼻	8.0km (18分)	相模坊社	2.5km (5分)	塩業資料館	9.5km (20分)	JR坂出駅	
JR坂出駅	6.9km (15分)	沙弥島	1.6km (3分)	瀬戸大橋記念公園	5.4km (13分)	塩竈神社・久米通賢・常盤公園	4.0km (10分)
JR坂出駅	2.9km (8分)	八十場	1.0km (3分)	四国霊場第79番札所天皇寺	7.9km (17分)	城山展望台	
国庁跡	8.3km (20分)	開法寺塔跡	0.2km (1分)	埋蔵文化財センター	1.3km (3分)	府中湖	
JR坂出駅	8.0km (18分)						

(所要時間は、自家用車利用の場合です。)



神々が集い遊ぶ谷の神谷神社
五色台は白峰山の麓に静かに佇む神谷神社は朱塗りの門構えが鮮やか。その奥には、檜皮葺きの屋根が棟から向拝にかけて美しい曲線を描く流造りの本殿が鎮座します。その本殿棟木に残る墨書名から1219年の鎌倉初期に建築された三間社流造のわが国最古の神社建築で国宝に指定されています。また随身として安置されていた阿吽一対の木造随身立像は、写実的で鎌倉風の作りの重要文化財に指定されています。

高松カントリー城山コース／電話0877-46-5555
坂出カントリークラブ／電話0877-48-3500

古代の山城遺構が残る城山
坂出市街の南東にある城山(462m)は、古代の城の呼称である城(き)をそのまま山名とした山。山上帯には、天智天皇時代に(668年)670年)朝鮮勢力の侵攻に備えて築かれた山城と考えられる遺構が残る国の史跡に指定されています。ホロン石やマナイタ石、カガミ石といった石造加工物も点在しています。



神谷神社

ROMANTIC COUNTRY

田園浪漫

緑のなかをゆっくり歩こう

小山に登ろう川を渡ろう
湖にでかけよう丘に登ろう
山辺で見つける季節の色
岸辺で見つける自然のいとなみ



神谷神社本殿





坂出市

坂出までの交通アクセス

■飛行機で高松空港まで

東京から飛行機で約1時間10分

高松空港から車で約50分

■JRで坂出駅まで

東京から(新幹線利用)岡山駅乗り換えで約4時間40分

名古屋から(新幹線利用)岡山駅乗り換えで約2時間40分

京都から(新幹線利用)岡山駅乗り換えで約2時間

大阪から(新幹線利用)岡山駅乗り換えで約1時間40分

鳥取から岡山乗り換えで約2時間40分

高知から(特急利用)約2時間

高松から(マリンライナー利用)約17分

■船で高松港まで

神戸からフェリーで約3時間40分

高松港から(浜街道経由)車で約30分

■高速道路利用で坂出北ICまで

吹田ICから(瀬戸大橋利用)約3時間

岡山ICから(瀬戸大橋利用)約50分

広島ICから(瀬戸大橋利用)約3時間

坂出北ICから市内中心部まで約5分

■四国内各地から坂出ICまで

高知ICから約1時間35分

伊予ICから約1時間30分

善通寺ICから約10分

高松西ICから約15分

坂出ICから市内中心部まで約10分

※坂出北ICでは降りられません。

観光のお問い合わせ

■坂出市商工観光課

〒762-8601 香川県坂出市室町2-3-5

TEL.0877-44-5015

FAX.0877-46-4056

e-mail kankou@city.sakaide.lg.jp

<http://www.city.sakaide.kagawa.jp/>

■坂出市観光協会

〒762-8601 香川県坂出市室町2-3-5

TEL.0877-44-5015 商工観光課内

<http://www.kbn.ne.jp/home/kankou/>

■坂出観光案内所

〒762-0045 香川県坂出市元町1 JR坂出駅構内

TEL.0877-45-1122